様式第20（第19条関係）

【書類名】　刊行物等提出書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁長官　　殿

【事件の表示】

　【出願番号】

【提出者】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【代理人】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【提出する刊行物等】

【提出の理由】

〔備考〕

１　「【事件の表示】」の欄の「【出願番号】」には、「商願〇〇〇〇―〇〇〇〇〇〇」、「国際登録第〇〇〇〇〇〇〇号」又は「〇〇〇〇年〇〇月〇〇日に事後指定が記録された国際登録第〇〇〇〇〇〇〇号」のように出願の番号を記載する。審判に係属中のものについては「【事件の表示】」の欄に「【審判番号】」の欄を設け「不服〇〇〇〇―〇〇〇〇〇」のように審判の番号を記載し、かつ、「【出願番号】」の欄に出願の番号を記載する。

２　第19条第３項において準用する特許法施行規則第13条の２第３項の規定により提出者の住所若しくは居所又は氏名若しくは名称を省略するときは「【住所又は居所】」又は「【氏名又は名称】」の欄に「省略」と記載する。

３　「【提出者】」の欄に記載すべき者が２人以上あるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【提出者】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【提出者】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

４　「【提出の理由】」の欄には、当該刊行物等によりその商標登録出願に係る商標が登録要件を欠くものであるとする理由を記載する。

５　その他は、様式第２の備考１から４まで、20から22まで、26、29及び40から43まで並びに様式第10の備考２及び５と同様とする。

様式第22（第18条の３関係）

【書類名】　既納登録料返還請求書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁長官　　殿

【商標登録番号】

【返還請求人】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【代理人】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【返還原因】

【納付年月日】

【納付済金額】

【適正納付金額】

【返還請求金額】

【返還金振込先】

　【金融機関名】

　【口座種別】

　【口座番号】

　【フリガナ】

　【口座名義人】

（【返還の表示】）

　（【予納台帳番号】）

　（【加算金額】）

【提出物件の目録】

　【物件名】

〔備考〕

１　「【商標登録番号】」の欄には、「商標登録第〇〇〇〇〇〇〇号」のように商標登録の番号を記載し、商標権の設定の登録を受ける者又は防護標章登録に基づく権利の設定の登録を受ける者が納付した登録料の返還を請求するときは、「【商標登録番号】」を「【事件の表示】」及び「【出願番号】」とし、「商願〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇」のように出願の番号を記載する。

２　「【返還請求人】」の欄には、当該返還に係る登録料を納付した者を記載する。

３　「【返還請求人】」の欄に記載すべき者が２人以上あるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【返還請求人】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【返還請求人】

　（【識別番号】）

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

４　「【返還請求人】」又は「【代理人】」の欄の「【氏名又は名称】」（法人にあつては、「【代表者】」）の次に、「【電話番号】」又は「【ファクシミリ番号】」の欄を設けて、返還請求人又は代理人の有する電話又はファクシミリの番号をなるべく記載する。